

ブラジル・ウィークリー

2018年1月22日発行号
作成：日興アセットマネジメント

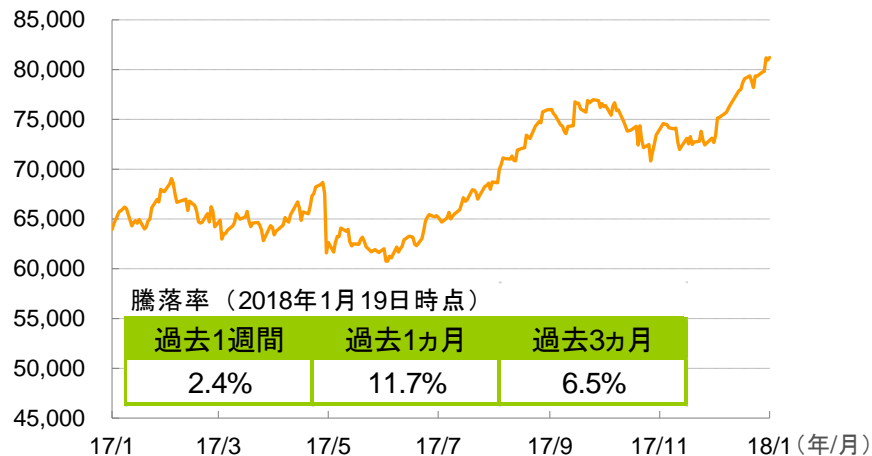


先週の ブラジル株式市場 の動き (1月15日～1月19日)

ブラジル株式市場は、ボブスバ指数で前週末比+2.4%となり、週間ベースで5週連続の上昇となりました。15日(月)は、米国が祝日だったこともあり商いが薄い中、新興株式市場の上昇に追随する形で、上昇しました。16日(火)は、年金改革法案についての協議再開が期待される中、エネルギーや金融セクターを中心に買いが集まり、続伸しました。17日(水)は、テメル大統領が政府系金融機関の4人の副総裁に対して停職を命じたことを受けて、年金改革法案承認の見通しが一段と不透明になる可能性があるとして報じられたものの、ブラジル経済の改善見通しを背景に買いが継続し、ボブスバ指数は前日比+1.7%と週の中で最も大きく上昇しました。18日(木)は、テメル大統領が、年金改革法案承認に必要な賛成票の確保に苦戦しており、同承認の採決を10月の大統領選挙後に先送りすることを検討していると報じられたことなどから、反落しました。19日(金)は、金融や素材セクターを中心に買われたことなどから、反発しました。

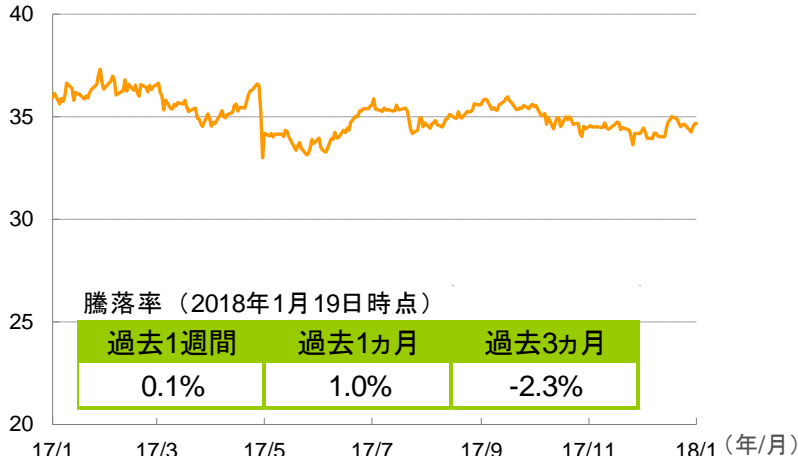
ボブスバ指数の推移

(2017年1月19日～2018年1月19日)



レアル(対円)の推移

(円) (2017年1月19日～2018年1月19日)



1月19日時点(過去1週間=1月12日、過去1ヵ月=17年12月19日、過去3ヵ月=17年10月19日との比較)、なお、休場の場合は、直前の営業日のデータを使用

※上記グラフ・データは過去のものであり、将来の市場環境などを保証するものではありません。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

■当資料は、日興アセットマネジメントがブラジル株式市場などについてお伝えすることを目的として作成した資料であり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、当資料に掲載する内容は、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。